



学校便り きらきら天妃っ子



那覇市立天妃小学校

10月号③

令和6年10月21日
校長 平良 その子

二学期スタート

本日より二学期がスタートし、一年の折り返し地点を迎えました。

二学期は、大きな行事、運動会、音楽発表会があります。来月の運動会に向けては、各学年とも、一学期終了前からそれぞれの種目の練習に取り組み、一生懸命、頑張っているところです。本番当日は、子供達一人一人の成長した姿を保護者の皆様と一緒に参観できることを楽しみにしております。

二学期も、日々の学習の積み重ねと学校行事を通して、子供達一人一人の可能性を伸ばしていけるよう、職員一同、教育活動に取り組んで参ります。

引き続き、本校の学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

二学期始業式 校長講話

始業式の校長講話では、「運動会」や「音楽発表会」に向けて、目標をもち、心を一つにみんなで力を合わせて頑張ってもらいたいこと、行事以外の目標でも、最後まであきらめずに「なりたい自分」になれるよう頑張ってもらいたいことを伝えました。その際、本年度、アジアジュニア体操競技選手権大会で、個人総合1位、種目別競技：跳馬、平行棒1位、団体競技2位の棟田 琳音（むねた りのん）選手の頑張りを本人の手書きの文章をもとに紹介しました。

以下は、子供達に話をした内容の一部です。

～目標をもち、あきらめずに「なりたい自分」に向かって～

棟田選手（浦添市出身、現在、三重県三滝中学校3年生）は、小学校4年生から抱いている「オリンピック出場」という目標に向かって、日々、過酷な練習の連続で自分のベストを尽くしています。練習が辛く、辞めたくなくなった時には、「自分はなぜ、親元を離れてここに来たのか」「なぜ、体操をやっているのか」など、初心に戻って自分の目標を確かめています。寝る前には、試合の良い「イメージトレーニング」をしており、身体のコンディションを整えるための8時間睡眠や、1日の練習のふりかえりをしています。結果よりも、目標に向かって、まず行動を起こすこと、失敗をおそれずチャレンジすることが大切であることが、琳音選手のメッセージにも書かれてあります。

天妃っ子のみなさん一人一人も様々な可能性を秘めており、大きな夢や目標、小さな目標など、それぞれにもっている目標に向かって、自分を信じて「なりたい自分」になれるよう頑張りましょう。

児童代表発表（2年生） 「二学期にがんばりたいこと」



2年1組 下地 叶夏 さん

2学期にがんばりたいことの一つ目は、係活動です。係活動でのダンスをちゃんとやりたいです。二つ目は、国語のノートを早くたくさん書くことをがんばります。遅刻もしないようにがんばります。



2年2組 中島 冨介 さん

二学期は、漢字ドリルを1ミリもはみださないで、ゆっくりきれいに書くことをがんばりたいです。また、早起きができるようになりましたが、早寝ができないので、2学期はちゃんと9時に寝ることをがんばりたいです。

低学年なりに、自分の目標をしっかりともち、達成できていることができており、嬉しいですね。目標が達成できるよう、きっと頑張ってくれることでしょう。二学期の子供達の活躍に期待しています。